



校訓 「創造 そして躍進」

学校教育目標 「未来を拓く感性をもち、共に高め、ひびき合う生徒」

重点目標 「自律する心」自分らしさを見つめ、自ら学び、判断し、行動する生徒

「感動する心」様々な体験を通して、深く心を動かす生徒

「思いやる心」互いの良さを認め合い、相手の身になって行動できる生徒

学校経営目標（令和3年度） 「多様性を育み、どの子にも居場所のある学校」

〈豊かな人間性〉

- 男女参画教育の推進
- 人権教育の充実
- 道徳教育の充実

〈健康・体力〉

- 生活習慣の向上
- 食育の推進
- 生涯スポーツの奨励

〈資質・能力の育成〉

【何ができるようになるか】

「学校教育の基本」

- 学んだことから課題を解決できる
- スケジュール管理を通してマネジメントできる

【何が身についたか】

「学習評価を通じた学習指導の改善」

- 自主自立する力
- 計画性、企画力、実行力

〈生徒の実態〉

- 基本的な生活習慣が身に付いている
- 学びへ向かう素直な姿勢がある
- 男女の仲が良い
- 道徳心のある温かな生徒が多い

〈配慮を要する生徒への支援〉

- 学習、生活環境の整備
- 個別の支援計画に沿ったチームでの対応

〈目指す生徒の姿〉

- より良い学校生活の向上を求める生徒
- 多様性を理解し認め合いながら民主的な自己判断ができる生徒

【何を学ぶか】

「教育課程の編制」

- 自分事を中心とした単元構想作り
- 「学びのプラン」による主体的な学習への取り組み
- ICT教育の活用

【どのように学ぶか】

「教育課程の実施」

- 考えを広げる発問の工夫、タブレットの有効活用
- 生徒の実態を踏まえた授業構想「学びのプラン」
- 新しい評価と単元別テストの実施

「指導体制の充実、家庭・地域との連携」

- 新学習指導要領における校内研修の充実（学びのプラン、評価と単元テスト、ICT教育の推進）
- 地域や家庭との連携強化
- 4つのアシストによる支援の充実
- ローテーション授業による多面的な道徳教育の充実
- 積極的な外部人材、地域人材の活用

〈安心・安全を守る〉

- 「命を考える日」を中心とした防災教育の充実
- 問題行動への迅速な組織的な対応
- 日常的な教育相談の充実

〈開かれた学校作り〉

- 学校ホームページの活用の充実
- 学校地域支援本部等学校サポートとの連携強化
- 学校評議委員会の推進